

# 2006年3月期 中間決算説明会

2005年12月1日

日本ラッド株式会社

証券コード:4736

# 本日の説明内容

## 社長挨拶

### 1. 会社概要

### 2. 経営課題と今後の取組み

2005年9月期中間決算概要

及び

2006年3月期通期業績予想

新規事業の現状について

今後の事業展開について

# 社長挨拶

1. 会社概要
2. 経営課題と今後の取組み

代表取締役社長 小中 政義

# 会社概要



## 日本ラッド株式会社

出資比率

日本ラッド情報システム株式会社・・・	100.0%
モバイルリンク株式会社・・・・・・・・・・	100.0%
インサイトインターナショナル株式会社	58.3%
Insight International Korea Inc. ....	43.4%
株式会社ガッツデイト・・・・・・・・・・	35.3%
システムニーズ株式会社・・・・・・・・・・	20.7%
株式会社トランネット・・・・・・・・・・	20.2%

# 経営の基本方針



**情報化社会の基盤を構築する当社の業務を通して、経済の発展と活力ある豊かな社会の実現に貢献します。**

**明日につながる技術をベースに、低コスト、高品質で付加価値の高いトータルソリューションの提案で社会に貢献します。**

# 会社の対処すべき課題



## (売上・利益の継続的拡大)

顧客満足度の向上

成長力の確保

販売力の強化

プロジェクト管理の徹底

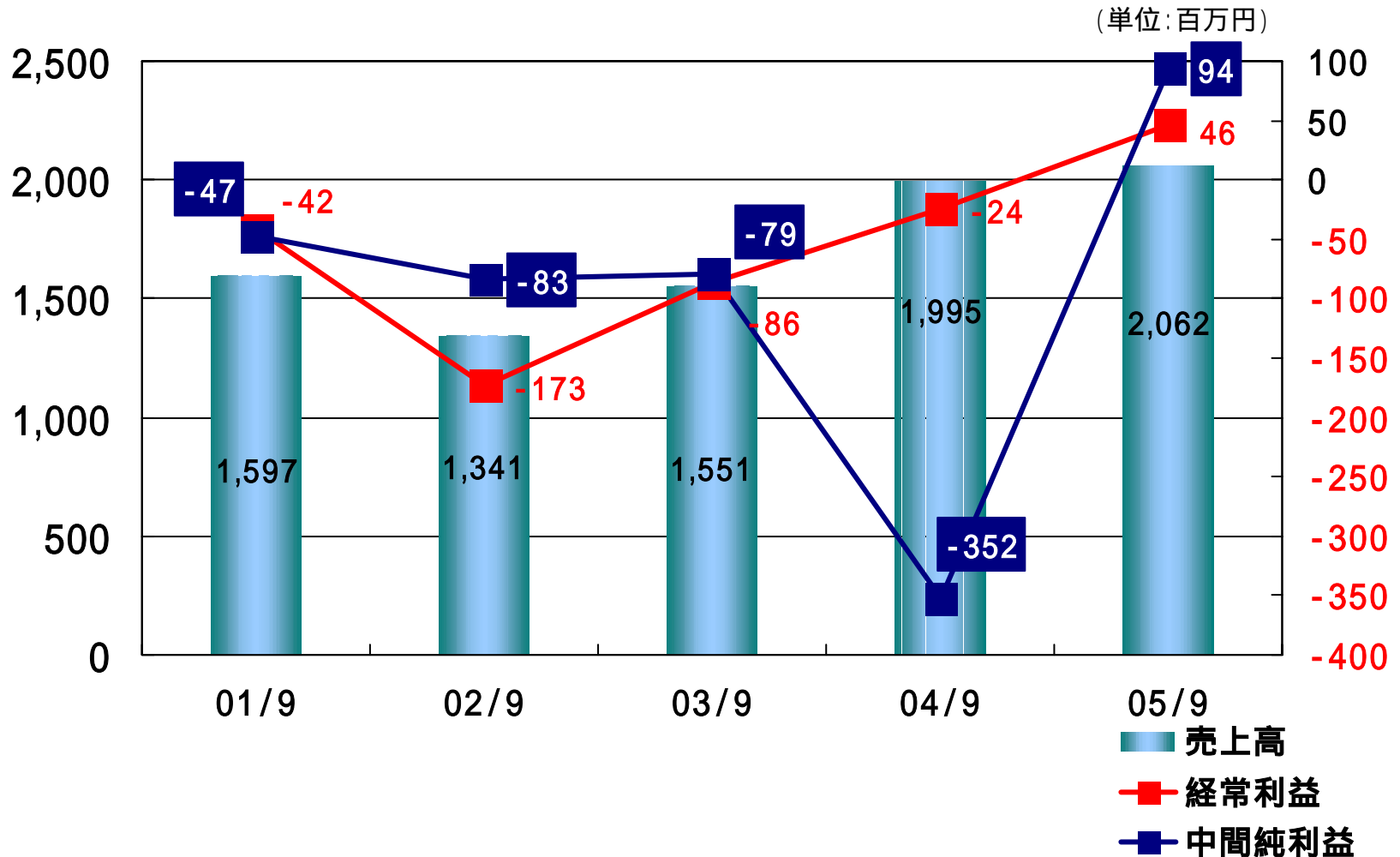
人材育成

活力あふれる職場環境の整備

# 2005年9月期中間決算概要 及び 2006年3月期通期業績予想

執行役員 管理本部長 北澤 章一

# 中間期の業績推移 (連結)





# 比較損益計算書(単体)

(単位:百万円)

	2004年9月中間期		2005年9月中間期		前年対比
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額
売上高	1,718	100.0	1,806	100.0	88
売上原価	1,524	88.7	1,504	83.3	20
販管費	237	13.8	246	13.6	9
営業利益	43	2.5	56	3.1	99
営業外損益	8	0.5	8	0.4	0
経常利益	35	2.0	64	3.5	99
特別損益	379	22.1	57	3.2	322
法人税等	6	0.3	51	2.8	57
当期純利益	420	24.4	58	3.2	478

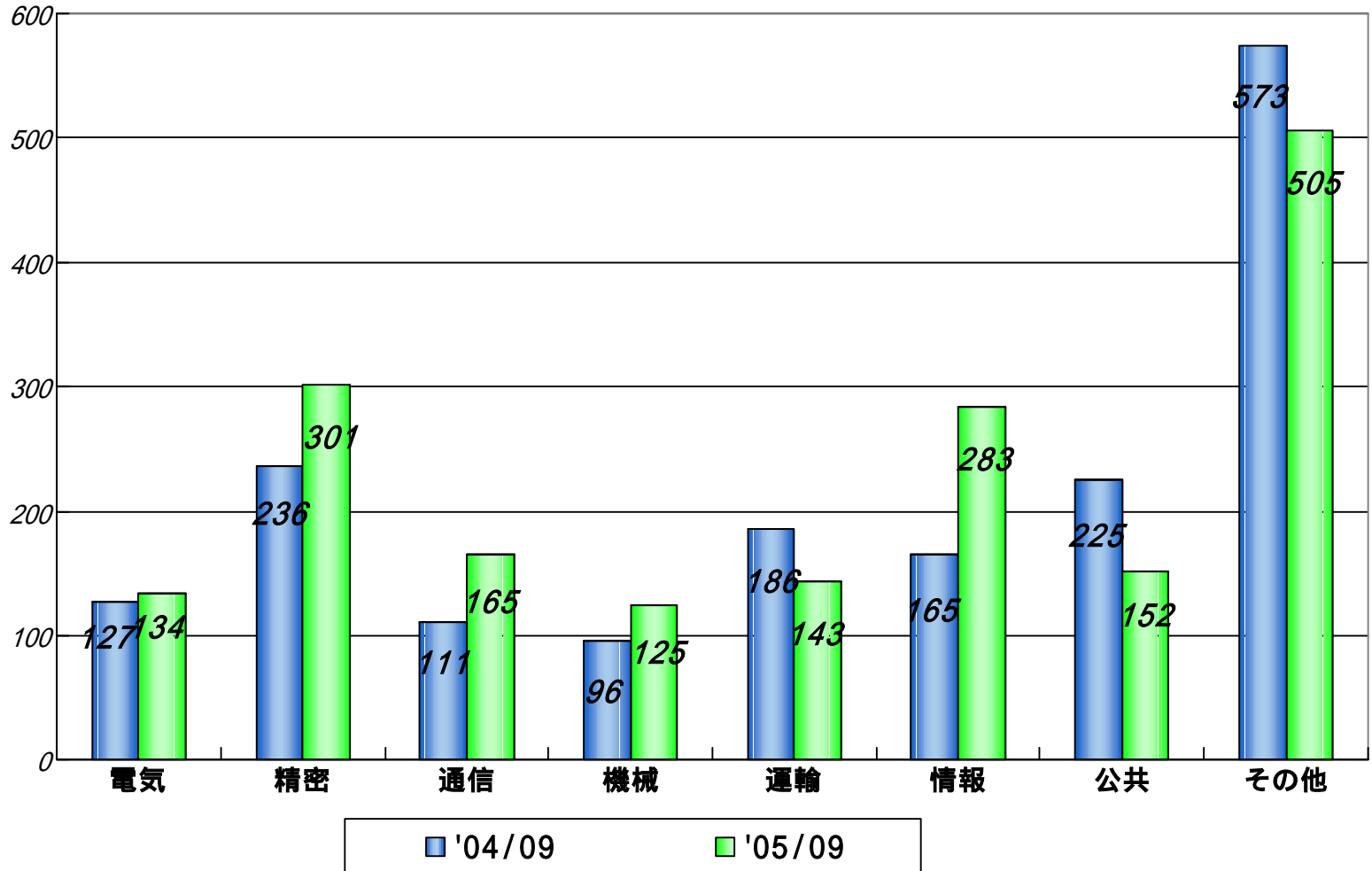
# 比較損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	2004年9月中間期		2005年9月中間期		前年対比
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額
売上高	1,995	100.0	2,063	100.0	68
売上原価	1,708	85.6	1,678	81.3	30
販管費	311	15.6	336	16.3	25
営業利益	24	1.2	49	2.4	73
営業外損益	1	0.1	2	0.1	1
経常利益	25	1.3	47	2.3	72
特別損益	256	12.8	5	0.2	251
法人税等	71	3.6	52	2.5	123
当期純利益	352	17.6	94	4.6	446

# ユーザー別売上高(単独)

(単位: 百万円)

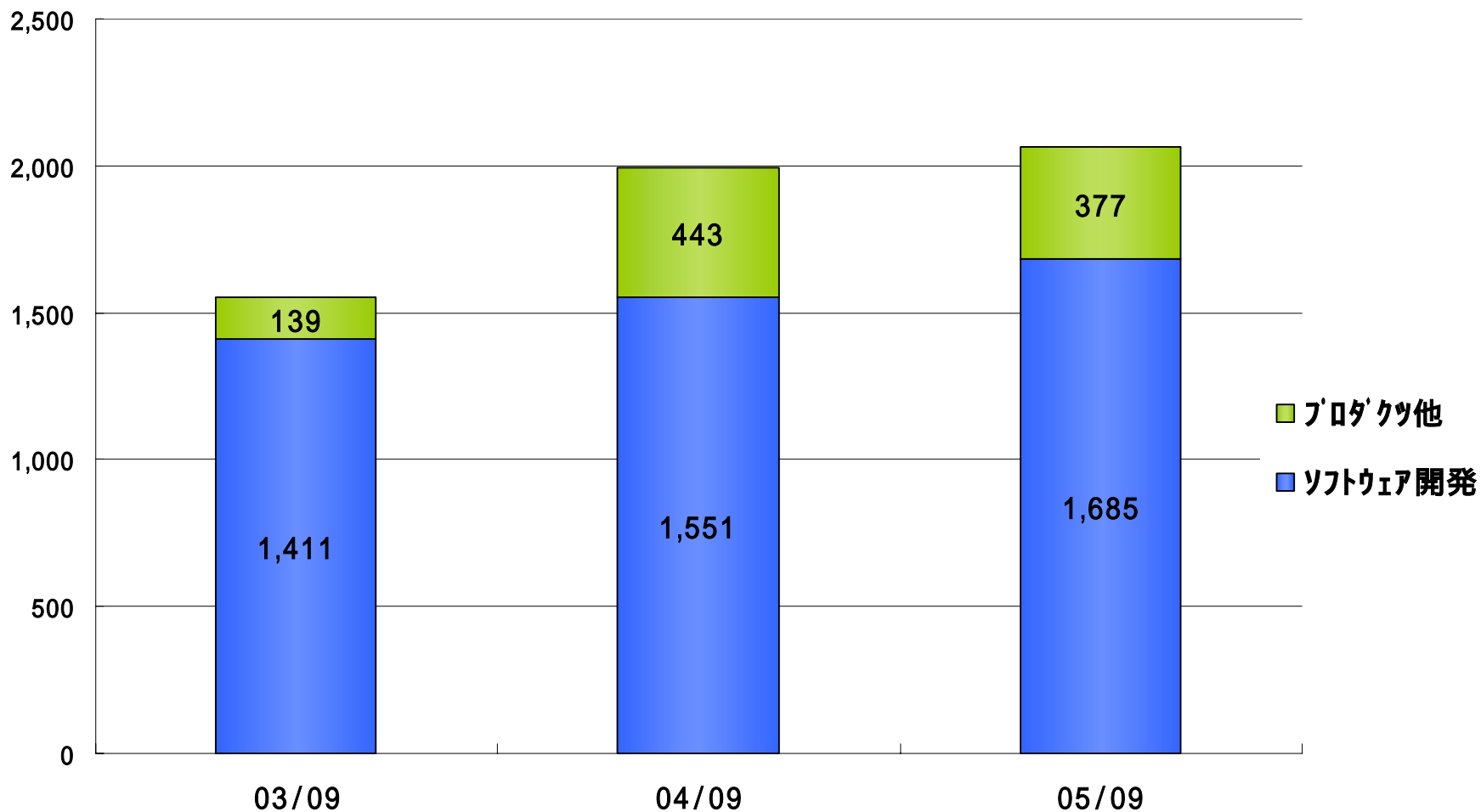


# セグメント情報



## セグメント別売上高比較

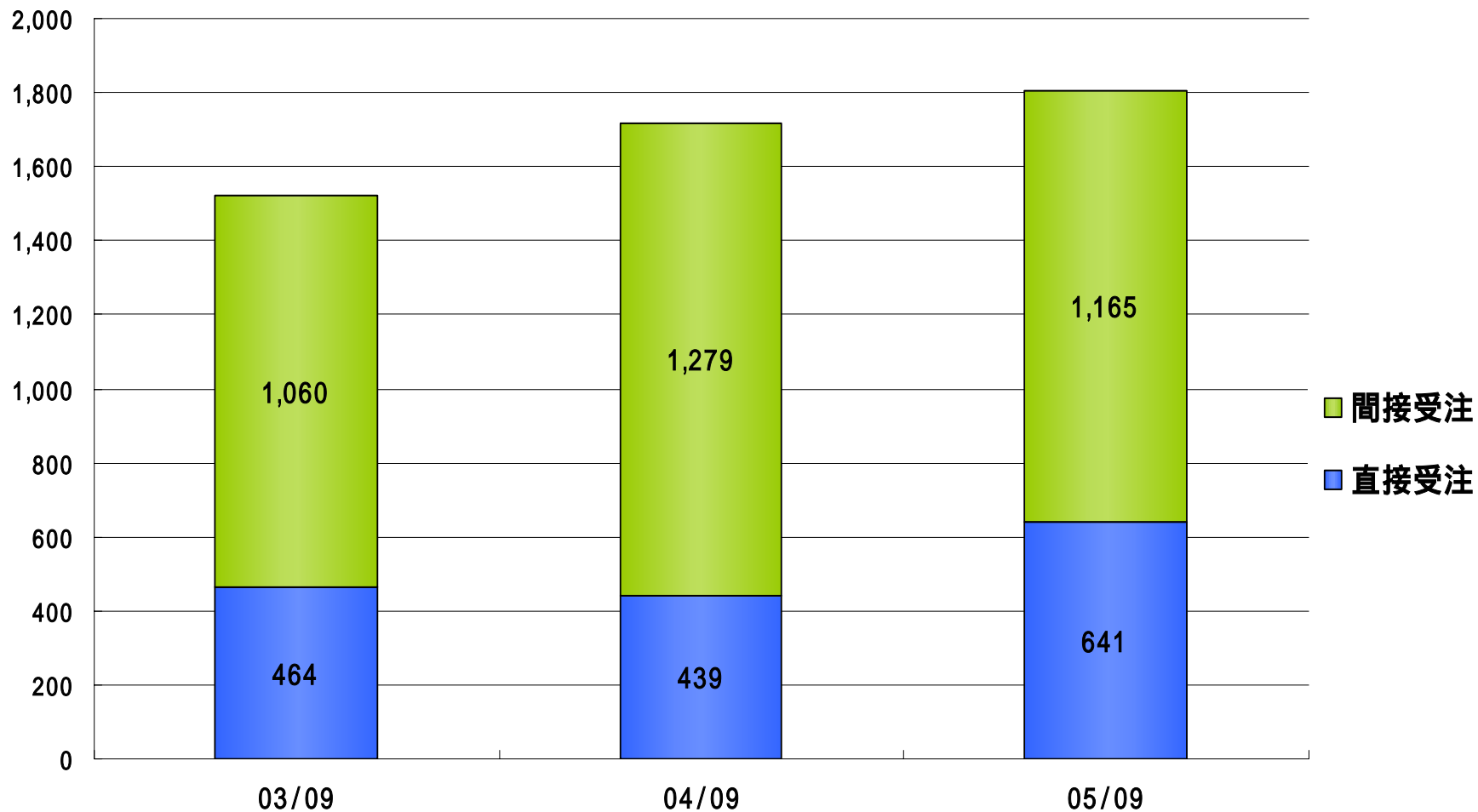
(単位:百万円)



# 直間受注比率



(単位:百万円)



# 連結貸借対照表(資産の部)

(単位:百万円)

	2004年9月中間期末		2005年9月中間期末		対前年比
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
<b>流動資産</b>	<b>2,455</b>	<b>70.7</b>	<b>2,699</b>	<b>70.0</b>	<b>244</b>
現金及び預金	1,459		1,840		381
受取手形及び売掛金	773		702		71
棚卸資産	152		63		89
繰延税金資産	57		62		5
その他	14		32		18
<b>固定資産</b>	<b>1,015</b>	<b>29.3</b>	<b>1,154</b>	<b>30.0</b>	<b>139</b>
有形固定資産	620	17.9	624	16.2	4
建物及び構築物	185		193		8
土地	375		375		0
器具備品その他	60		56		4
無形固定資産	29	0.8	23	0.6	6
投資その他	366	10.5	507	13.2	141
投資有価証券	34		117		83
繰延税金資産	132		293		161
その他	282		167		115
貸倒引当金	82		70		12
<b>資産合計</b>	<b>3,470</b>	<b>100.0</b>	<b>3,853</b>	<b>100.0</b>	<b>383</b>

# 連結貸借対照表(負債及び資本等の部)



(単位:百万円)

	2004年9月中間期末		2005年9月中間期末		対前年比
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
<b>流動負債</b>	<b>937</b>	<b>27.0</b>	<b>558</b>	<b>14.5</b>	<b>379</b>
買掛金	313		226		87
短期借入金	50		65		15
1年以内償還予定社債	300		0		300
賞与引当金	105		123		18
その他	169		144		25
<b>固定負債</b>	<b>698</b>	<b>20.1</b>	<b>1,331</b>	<b>34.5</b>	<b>633</b>
社債	300		900		600
退職給付及び役員退職引当	387		424		37
連結調整勘定	11		7		4
<b>負債合計</b>	<b>1,635</b>	<b>47.1</b>	<b>1,889</b>	<b>49.0</b>	<b>254</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>35</b>	<b>1.0</b>	<b>36</b>	<b>0.9</b>	<b>1</b>
<b>資本の部</b>	<b>1,801</b>	<b>51.9</b>	<b>1,928</b>	<b>50.0</b>	<b>127</b>
資本金	773	22.3	773	20.1	0
資本剰余金	881	25.4	881	22.9	0
利益剰余金	152	4.4	295	7.7	143
自己株式その他	5	0.1	21	0.5	16
<b>負債/少数株主持分/資本合計</b>	<b>3,471</b>	<b>100.0</b>	<b>3,853</b>	<b>100.0</b>	<b>382</b>

# 連結C/F



(単位:百万円)

	05年3月 中間期	06年3月 中間期	差額
営業活動	107	103	3
投資活動	15	12	2
財務活動	51	74	125
現金同等物に係る換算 差額	1	1	0
現金同等物の増減額	144	18	125
現金同等物の期首残高	1,315	1,821	506
現金同等物の中間期末 残高	1,459	1,840	380

## 主な資金増加の要因

- ・税引前中間純利益41百万円
- ・減価償却費22百万円
- ・売上債権回収による資金増加89百万円
- ・たな卸資産の減少額143百万円
- ・金銭信託の解約による収入10百万円
- ・敷金保証金の解約による収入8百万円

## 主な資金減少の要因

- ・受注損失引当金の減少95百万円
- ・仕入債務の減少50百万円
- ・法人税の支払額77百万円
- ・取引先への貸付金17百万円
- ・短期借入金の返済50百万円
- ・配当金の支払等24百万円



# 業績予想(単体)



(単位:百万円)

	2005年3月期実績		2006年3月期予想		増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
売上高	3,619	100.0	3,850	100.0	231
売上原価	3,160	87.3	3,190	82.9	30
販売費	451	12.5	465	12.1	14
営業利益	8	0.2	195	5.1	187
営業外損益	3	0.1	5	0.1	2
経常利益	11	0.3	200	5.2	189
特別損益	414	11.4	57	1.5	357
法人税等	13	0.4	23	0.6	10
当期純利益	416	11.5	120	3.1	536

# 業績予想(連結)

(単位:百万円)

	2005年3月期実績		2006年3月期予想		増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
売上高	4,161	100.0	4,450	100.0	289
売上原価	3,480	83.6	3,570	80.2	90
販管費	602	14.5	670	15.1	68
営業利益	79	1.9	210	4.7	131
営業外損益	43	1.0	10	0.2	33
経常利益	36	0.9	200	4.5	164
特別損益	277	6.7	5	0.1	272
法人税等	31	0.7	45	1.0	14
当期純利益	272	6.5	150	3.4	422

# 新規事業の現状について

常務取締役 大和 喜一

# 基本的な方針

- **基幹ビジネス：**
  - 複雑なソフトウェアの絡むシステム構築
  - サービスと製品の両輪を提供
- **新規事業に対する視点：**
  - ビジネスの拡張
  - 要求のある要素や技術の蓄積
  - 相乗効果の創出

# 新規事業と体制整備

- RADグループの体制強化
  - 情報セキュリティ管理体制の強化
    - ISMS、BS7799の認証取得（'06年2月予定）
- RAD本体と、関連会社のシナジーの融合
  - ネットワーク関連（日本ラッド情報、ガッツデイト他）
  - セキュリティ関連（インサイトインターナショナル）

# ネットワーク

- IP電話関連ネットワークビジネスの統合
  - SIPに基づくIP電話をベースとするシステムの構築
    - IP電話に関連する保管 / 認証サービス
  - インテグレーションとサービス / アプリケーションの提供
- メールに代表される情報の安心保管と通知  
( + ラッド情報)
- デマンド交通システム (RAD)

# セキュリティ

- セキュリティ
  - 製品構築に必要な基本ツールの準備 (RAD)
  - TPM( + インサイト)
    - ライセンス
    - 組み込み製品の提供

# 今後の事業展開について

代表取締役会長 大塚 隆一



# 当資料に関する問い合わせ窓口

---



日本ラッド株式会社  
経理財務部 TEL:03-5919-3003  
<http://www.nippon-rad.co.jp/>